

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

堺 自由の泉大学 一般教養講座
情報とICT社会

子どもとネットいじめを考える

中野秀男


帝塚山学院大学情報メディア学科特任教授・ICTセンター長
大阪市立大学名誉教授/大阪市ITアドバイザー

1 子どもとネットいじめ 2014/8/31

今日の話

- ▶ 自己紹介
- ▶ 最初に2008年 大阪市教育改革フォーラム
- ▶ ICT社会の今
- ▶ コミュニケーションの変化
 - ▶ 特にグループコミュニケーション
- ▶ ソーシャルメディア
 - ▶ LINE
- ▶ 情報メディアの変遷
- ▶ 情報リテラシー
- ▶ セキュリティ、プライバシー、法律
- ▶ ポイントは
 - ▶ 現実とネットの違い

▶ 2 子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

自己紹介

- ▶ 帝塚山学院大学情報メディア学科特任教授
 - ▶ ICTセンター長
- ▶ 大阪市立大学名誉教授
- ▶ 大阪市ITアドバイザー
- ▶ 中野秀男研究所
- ▶ 大阪、関西のために
- ▶ IT/ICTが好きな人のために
 - ▶ アドバイスや記録を残す
 - ▶ 「関西インターネットの夜明け」連載開始

▶ 3

子どもとネットいじめ 2014/8/31

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

2008年 大阪市教育改革フォーラム

- ▶ 第4分科会:なくそうネットいじめ、そだてよう情報モラル
- ▶ 校園からの報告
- ▶ パネル
 - ▶ 親がIT/ICTが分からない
 - ▶ 親子の対話がない
- ▶ まず、聞いた事がある、読んだ事がある、から始める
 - ▶ ポイントは現実の事に読み替えてみる
 - ▶ 違いは世界の広さ、誰でも発言者
 - ▶ 11,111を日々実行
 - 一万歩、千字読む、百字書く、十人に会う、一つ良い事をする
 - 一日に会うのは十人程度

▶ 4

子どもとネットいじめ 2014/8/31

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

IT, ICT, ユビキタス

- ▶ IT: Information/Internet Technology
 - ▶ ICT: Information and Communication Technology
- ▶ ユビキタス(Ubiquitous)(いたるところにある)
 - ▶ いたるところにコンピュータ
 - ▶ いたるところにネットワーク
 - ▶ いたるところにコンテンツ
- ▶ ユビキタス
 - ▶ 何処でも、何時でも、誰でも、誰とでも
- ▶ 実は、ここだけ、今だけ、あなただけ
 - ▶ 広告も「枠」から個人へ: 4 スクリーン(TV,PC,スマホ,タブレット)
- ▶ アンビエントという言葉も

▶ 5

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

ユビキタス社会

- ▶ いろいろな技術が進歩、成熟
- ▶ いろいろな技術の連携(ネットワーク利用)
 - ▶ コンピュータ: 高速機、PC、ゲーム機、組み込み型(Raspberry Pi)
 - ▶ モバイル: スマートフォン、ノートPC
 - ▶ ネットワーク: インターネット、Pocket WiFi、WiMax
 - ▶ デバイス: ICカード、無線タグ
- ▶ インターネットとその技術が牽引
- ▶ これからはIoT(Internet of Things)
 - ▶ もののインターネット
 - ▶ 人と人から、人と物、物と物も通信
 - ▶ これからでしょう。長所も多いけど、問題点も満載

▶ 6

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

パソコン

- ▶ パソコンが安くなった
 - ▶ Raspberry Pi, Arduino等の登場
 - ▶ 小学生がプログラミング
 - ▶ スクラッチ(Scratch) デモ
- ▶ デスクトップ、ノートブック
- ▶ スマートフォンとタブレット
- ▶ BYOD: Bring Your Own Device
 - ▶ 九州大学の試み
- ▶ パソコンは仕事用？パソコンは無くなる
- ▶ 家庭ではテレビが

▶ 7

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

携帯電話とスマホ

- ▶ 携帯電話が当たり前
 - ▶ メールといえば携帯メール
 - ▶ インターネットといえばホームページのこと
- ▶ スマートフォン
 - ▶ アイフォン(iPhone),
 - ▶ アンドロイド(Android)
- ▶ スマートフォンを使いこなす
 - ▶ 電車の中でスマホが増えてきました
- ▶ クラウドとの連携
 - ▶ グーグル、アップル、マイクロソフト等

▶ 8

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

コミュニケーションの変化

- ▶ 今日のメインはラインのグループ、その前に歴史を
- ▶ チャット
 - ▶ IRC, Messenger
- ▶ 次々にあらわれる新しい技術/ソフト
 - ▶ ブログ: 公開日記
- ▶ ソーシャルネットワーキング, ソーシャルアプリ
 - ▶ 日本ではミキシイ(mixi)から:
 - ▶ みんな友達、日記と掲示板
- ▶ Twitter
- ▶ Facebook
- ▶ LINE: 若者のライン

▶ 9

子どもとネットいじめ 2014/8/31

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

グループコミュニケーションの変遷

- ▶ 1980年代から
 - ▶ ネットニュース
 - ▶ パソコン通信の掲示板
- ▶ 1990年代
 - ▶ ウェブ(ホームページ)の登場
 - ▶ メール進化: 添付ファイル(おまけでコンピュータウイルス)
 - ▶ メールングリストの利用(閉じた議論、受付型、メールマガジン)
- ▶ 2000年に入って
 - ▶ ウェブが情報システムに
 - ▶ ソーシャルメディアでいろいろなグループコミュニケーション
 - ▶ スマホやタブレットで何処でも誰でも誰にでも

▶ 10

子どもとネットいじめ 2014/8/31

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

ソーシャルメディア(1)

- ▶ Social Networking Service
- ▶ 歴史的に
 - ▶ 日本ではmixi(ミクシー)
 - ▶ OpenPNE:オープンソース
 - ▶ Twitter(ツイッター)が出てつぶやきがタイムラインで
 - ▶ Facebook(フェイスブック)
 - ▶ そしてLINE(ライン)
- ▶ ソーシャルネイティブという言葉も

▶ 11

子どもとネットいじめ 2014/8/31



ソーシャルメディア(2)

- ▶ ソーシャルメディアのルール
 - ▶ 千葉県 職員がつかう上でのガイドライン
 - ▶ コカコーラ 社員や担当者のガイドライン
 - ▶ 今はいろいろなところでガイドライン
- ▶ 公私を考える
 - ▶ 職場でmixi, Twitter, Facebookを使う
 - ▶ ポリシーを持つ
- ▶ すべてのデータはオープンで金で買える
- ▶ アカウントの乗っ取り:ライン、ツイッター

▶ 12

子どもとネットいじめ 2014/8/31



私のSNS歴

- ▶ 2004年9月27日:Mixi「ほろ酔い日記」
- ▶ OpenPNEを知る
- ▶ 2009年11月1日:Twitter
 - ▶ 匿名で/私人
- ▶ 2011年6月26日:Facebook
 - ▶ 最初の2日で200人、今は815名(Aug/2014)
 - ▶ 公人として
- ▶ 2014年4月 LINE開始

▶ 13

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

Facebook

- ▶ ソーシャルアタック
 - ▶ 偽の友達:3名で乗っ取られる
 - ▶ 標的型攻撃のための情報収集
- ▶ 漏洩する個人情報
- ▶ 売買される個人情報
- ▶ 続々と
 - ▶ Netlog, Google+, LinkedIn, LINE

▶ 14

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

LINE

- ▶ 電話帳で簡単に友達が出来るので広まる
- ▶ スタンプも売り
- ▶ 若者のLINE、年寄りのFacebook
- ▶ 必要に迫られて始めました。
 - ▶ 設定は本を読んで慎重に
 - ▶ **まずは入門書を買って最初の方を読んでみる**
- ▶ Twitter, Facebookは米だが、LINEは韓国

▶ 15

子どもとネットいじめ 2014/8/31

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

LINEの利用用途(高校1年生へのある調査)

- ▶ タイムラインで皆のやってることを見るため
- ▶ 友人とチャットをするため
- ▶ 部活・クラブ等での連絡板
- ▶ 部活・クラブ等での打ち合わせ・ミーティング
- ▶ 前の学校の人との掲示板&雑談スペース
- ▶ 雑談
- ▶ しりとり
- ▶ チェーンメール
- ▶ **話題について行くため**

▶ 16

子どもとネットいじめ 2014/8/31

帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

LINEのグループ(高校1年生のある調査)

- ▶ 文化祭
- ▶ 体育祭
- ▶ 新クラス
- ▶ 新入学した学年全体
- ▶ 前の学校
- ▶ クラス内の仲良しメンツ
- ▶ クラブ
- ▶ 前のクラブ
- ▶ 既読の問題

▶ 17

子どもとネットいじめ 2014/8/31



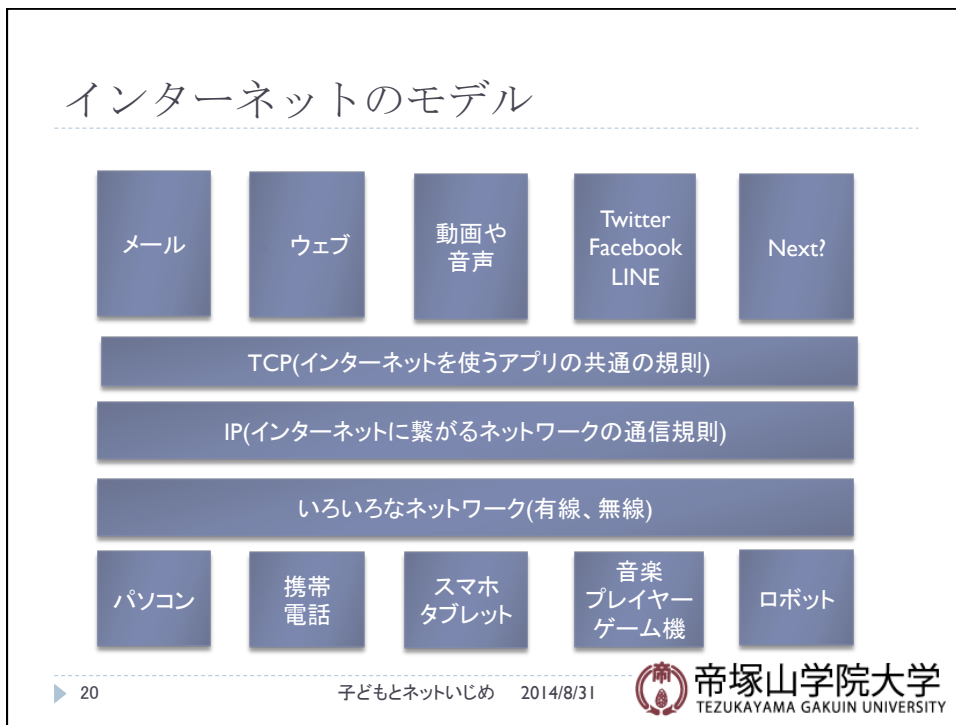
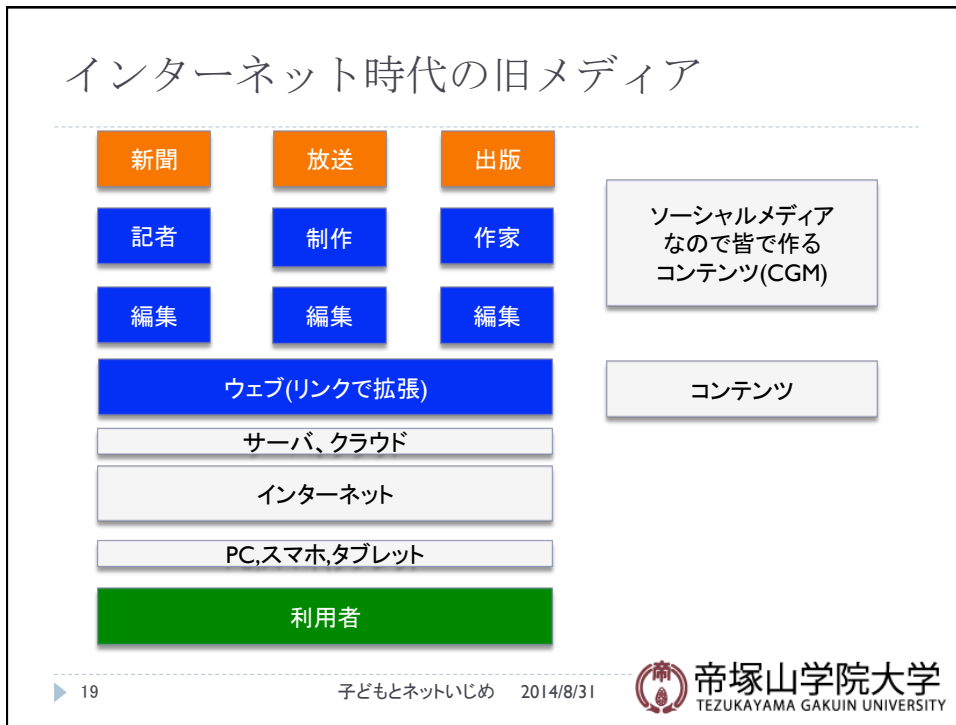
旧メディアとインターネット



▶ 18

子どもとネットいじめ 2014/8/31





情報(通信)倫理

- ▶ 情報通信倫理
 - ▶ 20世紀後半に出てきた新しい倫理
 - ▶ 20世紀の大きな倫理
 - ▶ 環境倫理:公害
 - ▶ 生命倫理:人工中絶、遺伝子操作
 - ▶ 仮想世界感
 - ▶ 実世界の倫理が適用できること
 - ▶ 新しい規範が必要なこと

▶ 21

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

リテラシ

- ▶ 情報リテラシ
 - ▶ ソフトや情報機器の操作
 - ▶ 情報の収集活用する能力と意欲
- ▶ コンピュータリテラシ:読み書きそろばん
- ▶ ネットワークリテラシ
 - ▶ インターネット活用、携帯電話活用
- ▶ メディアリテラシ
- ◆ 情報格差・弱者(デジタルデバイド)の問題
- ◆ デジタルネイティブ、ソーシャルネイティブ

▶ 22

子どもとネットいじめ 2014/8/31



帝塚山学院大学
TEZUKAYAMA GAKUIN UNIVERSITY

個人情報とプライバシー

- ▶ 個人情報の漏洩
- ▶ プライバシーとは: 守るから自己制御権
- ▶ 何が公で、何が私か: ビッグデータ問題
- ▶ インターネット流れる個人情報と、それを集める組織/人
- ▶ 守る技術: 暗号化、電子すかし
- ▶ 武雄市の図書館問題
- ▶ 位置情報は個人情報か?
- ▶ Tポイント、Gmail(永続性と悉皆性)

▶ 23

子どもとネットいじめ 2014/8/31



ネチケット

- ▶ ネチケット: ネットワーク上のエチケット
- ▶ 規則ではなく緩やかな合意
 - ▶ 作法でしょうか!
- ▶ 全体的なネチケット
- ▶ 各アプリケーション毎のネチケット
 - ▶ 電子メール(一般、ビジネス)
 - ▶ メーリングリスト、掲示板、チャット、SNS
 - ▶ Webを見る、Web作成

▶ 24

子どもとネットいじめ 2014/8/31



一般的なネチケツト

- ▶ みな人間であることを忘れない
- ▶ オンラインでも普段と同じ行動基準
- ▶ サイバースペースの自分の場所を知る
- ▶ 他の人の時間とバンド幅を尊重する
- ▶ オンラインではいいかげんな表現はしない
- ▶ 専門の知識を分かち合おう
- ▶ 罵倒合戦(flame war)を自制する
- ▶ ひとのプライバシーを尊重する
- ▶ 権力を乱用しない
- ▶ ひとの過ちは寛容に

▶ 25

子どもとネットいじめ 2014/8/31



最後に

- ▶ 仕事、暮らし、ボランティア
- ▶ いろいろな分野に
- ▶ 情報化社会から情報社会に移った
- ▶ マイナンバー(共通番号制)など
 - ▶ 法律も追付いてきた
- ▶ 使わないことも含めて考えよう
- ▶ 予測される事があるので、今から対策を

▶ 26

子どもとネットいじめ 2014/8/31

